



# 金光学園中学・高等学校

## 教育後援会

### 「メタセコイアの会」のご案内

Guide to the education supporters' association



'2013



# 金光学園中学・高等学校

## 教育後援会「メタセコイアの会」

#### ■平成25年度主な行事

- 4月 中1入校時合宿、高1入校時学習合宿、中3沖縄修学旅行
- 5月 中2大佐山教育キャンプ大山登山、芸術鑑賞(宮川彬と平原の二人オーケストラ)
- 6月 高2修学旅行(北海道・オーストラリア・シンガポールマレーシア)
- 7月 オープンスクール(28日)
- 8月 ほつま同窓会総会(11日)、姉妹校韓国春川女子高校訪問
- 9月 ほつま祭(14・15日)、高校体育会(27日)
- 10月 中学体育会(5日)、中学入試模試(27日)
- 11月 高校入試模試(3日)、創立119年記念式(14日)
- 1月 中学入学試験(※5日)、
- 2月 高校入学試験(4日)、高校卒業式(28日)
- 3月 中学義務教育修了式(18日)、イギリス短期語学研修(※20日～)

※印の日程は、現時点での予定です。変更の可能性もあります。  
 =アンダーラインの行事は、皆様にもご参加いただけます。  
 詳細は学校までお問い合わせください。



#### ■発展する金光学園教育 —SSHの取り組み—

平成23年度より文科省から指定されたSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組は、研究開発課題として、「国際社会において科学技術の発展に貢献し、真に世のお役に立てる人材を育てる、中高6カ年を通しての探究力育成プログラムの開発」を掲げ、①中高一貫②普通科③地域④国際化をキーワードに進めてきました。

- 中学から取り組む探究的な活動を通して、「調べ学習」から「研究活動」への深化を目指しています。課題研究の成果を英語で表現し、オールイングリッシュでの発表会を開催しました。
- 京都大学・九州大学等への研修合宿の他、大学等よりの講演として、小惑星探査機「はやぶさ」のプロジェクトマネージャーであった川口淳一郎氏をお招きして講演会を開催しました。
- 里見川の水質調査や金光学園サイエンスチャレンジ等小中学校との連携をめざした取り組みも行っています。



#### ■活躍する部活動

- 【H24年度】《全国大会出場》高卓球、高少林寺拳法、中少林寺拳法、高陸上競技、高囲碁将棋、ラグビー(ブロック代表・合同チーム)《中国大会出場》中男子バレー(優勝)、高陸上、中女子柔道、中高水泳
- 【H25年度6/1現在】《全国大会出場》高囲碁将棋、《中国大会出場》高卓球、ラグビー(40年振り)、高男子柔道、高男子バレー



#### ■会員の皆様からのメッセージ

● 祈り願ふことは只一つ、建学の精神を光輝あらしめ給え、とのみ。(高4回卒) ● 学園の活躍は遠く愛媛の地でも気にしています。一昨年の野球部残念でしたね。(高16回卒) ● 東日本大震災にもめげず、竜巻にもめげず、地域に根ざした犬猫病院を開業して33年になりました。元気だけが取り柄ですが3代目の息子と娘と一緒に仕事ができるのを夢見て頑張っています。(高25回卒) ● 「青雲の棚引く空へ校庭のメタセコイアは伸びのびと立つ」学園教育の発展と将来真に有為な学徒の生長と輩出を祈ります。(元教職員) ● 少子化の流れの中で、学園の子供たちが特色ある注目される存在であってほしいと期待し、会がそのために役立って欲しいと異郷の空から願っています。(高15回卒) ● この会が益々大きな輪となり学園の発展になりますことを心より願っております。(高6回卒) ● 学園の文武両道の益々のご発展をお慶び致しますとともに、さらなるご発展をお祈りいたします。お世話になった二人の子供も元気にやっております。(保護者) ● 些少ですが応援は続けたいと思っております。学生諸君へ多少なりとも力添えになれば幸いです。金光とは遠く離れた地で生活していますが、帰郷の際には訪れて見たいと思っております。(高11回卒) ● 学園の益々の発展を期待しています。私にとって学園での6年間はとても大切な思い出です。(高4回卒) ● この会に対し一人でも多くの方の理解と参加が得られますよう希望しています。(高13回卒) ● 生徒たちの生活環境が良くなり少しでもお手伝いできたら嬉しく思います。(保護者) ● 頑張って学園に入れば奨学金が受けられる。そのような制度ができれば良いですね。(高9回卒) ● ご案内をいただき感謝しております。幸せです。77歳という年齢を受け入れて80代を楽しく輝くために生きています。(高6回卒) ● プラスバンドの津山市ベルフォーレでの演奏には感動しました。高校野球の県予選の応援にも是非参加したいものです。(高29回卒) ● 在学中「学徳体」と言われ続け、いざれも実現していませんが、心に残っています。しかし「人をたいせつに 自分をたいせつに 物をたいせつに」は実践しているつもりです。卒業50年を経て今更ながら良い中学高校であったと思っています。(高14回卒)

# 金光学園中学・高等学校

## 教育後援会「メタセコイアの会」へのご支援を



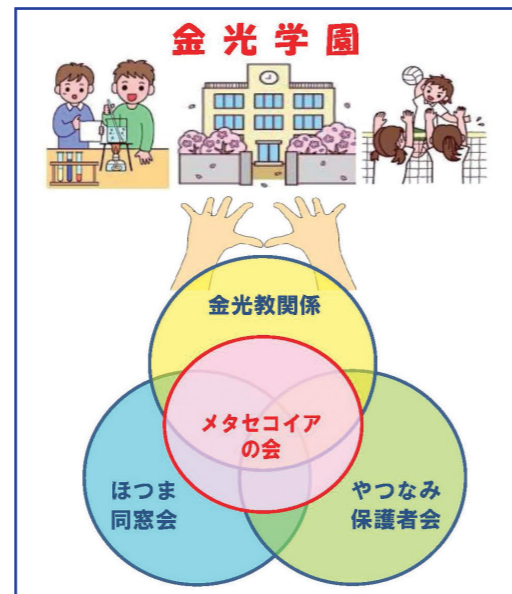
教育後援会  
「メタセコイアの会」  
会長 市川敏幸

皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より金光学園教育に対しましては、ひとかたならぬご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

金光学園教育後援会「メタセコイアの会」は、平成20年秋の創設以来5年が経ちました。この間延べ1,100人余りの方々にご協力を頂き、そのご厚志で金光学園のシンボルともいえる、記念講堂の改修や空調、照明、放送設備設置などの改善を実現できました。昨年度は、ほつま体育館舞台の吊り物の大改修工事をさせていただくことが出来、大変ありがたく、心より感謝申し上げます。

現在金光学園の活動を支える団体としましては、やつなみ保護者会(PTA)をはじめ同窓会、教会関係の皆様、クラブ活動の父母会・後援会等、多くの方々のお力添え

をいただいております。その中で「メタセコイアの会」は図のような位置づけで、生徒に直接かかわる「施設設備等充実」「奨学基金」「クラブ活動助成」を目的に活動しております。金光学園の教育後援活動は、皆様方のご支援で成り立つものです。趣旨をご理解の上、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



### 金光学園教育後援会「メタセコイアの会」役員

- 会長：市川敏幸  
副会長：平林 実 織田誠二 山本雅夫  
幹事：占部守弘 大野 豊 中桐真彦  
長鋪方隆 中務祺九大 昼田哲士  
守永一彦  
監事：北浦信夫 小林彬二  
顧問：佐藤元信  
事務局長：佐藤正俊



### 教育後援会へ支援の手続きについて

- ご賛同を頂ける方は、年会費を別紙振込用紙で納入してください。または、直接学校事務室で納入してください。
- 平成25年度年会費は1口5,000円ですが、可能な方は、2口以上お願いいたします。
- 年会費は、「入会金」ではありませんので、以前ご入金くださった方も、今年度もお振り込みをお願いいたします。
- 多くの方から「思い立ったときに手続きできるようにして欲しい」とのご要望があり、この度も「払込取扱票」を添付させていただいております。何かと出費多い時に誠に心苦しいことではありますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- 法人として「金光学園教育振興協力基金」に全額損金扱いの「指定寄付」をお考えいただける場合は、下記までご連絡をお願いいたします。なお、こちらにご寄付いただいた場合も「メタセコイアの会」の協賛者として登録し、会員とさせていただきます。

【連絡先】学校法人金光学園「指定寄付金」係  
Tel:0865-42-3131 Fax:0865-42-4787

### H25年度第1回役員会のご報告

4月20日(土)、ほつま記念中ホールにおいて、役員13名の出席により、平成25年度第1回役員会が開催された。会長挨拶、校長挨拶、学校近況報告のあと、議事に入り、平成24年度会務・会計報告があり承認された。その後平成25年度の会務計画・会計予算が提案され承認された。議事の中で次のような意見が出された。平成24年度事業について、金光学園創立120年事業に対し、メタセコイアの会として独自の形で寄与してはどうか。パンフレットの内容の工夫を一層していく必要があるのではないか。もっと地域や一般の方へのアピールの方法はないか。他。



### 平成24年度会務・会計報告

- 4月14日 第1回役員会  
6月25日 平成24年度総会  
7月14日 「メタセコイアの会」パンフレット作成  
7月15日 パンフレット発送・会員募集開始  
9月10日 在校生保護者にパンフレット配布  
11月17日 第2回役員会

#### 【会計報告】

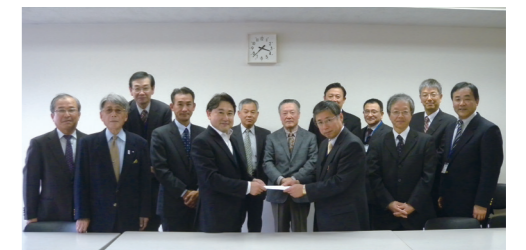
科目	金額(円)	摘要
収入	5,942,003	
会費	2,268,320	会員数244名
前年度繰越金	3,672,902	
雑費	781	利子
支出	2,848,960	
印刷費	255,000	パンフレット20,000部
会議費	9,840	茶菓代
通信費	83,980	切手・はがき代
事業費	2,500,000	H23年度分※
雑費	140	振込手数料他
差引残	3,093,043	H24年度事業費含む

※ほつま体育館舞台つり物改修費補助

### 体育館の吊りもの改修

「ほつま体育館舞台吊り物全面改修」機関紙「やつなみ」より  
メタセコイアの会・高三卒業寄付  
友愛セールのお世話になって

昭和63年に完成したほつま体育館の舞台の吊り物が老朽化し、このままでは事故になりかねない状態でした。舞台設備は特殊なだけに改修には総工費804万3千円がかかりました。この度、メタセコイアの会から250万円、H24年高三卒業寄付から200万円、23年度友愛セールから301万4127円、残額は学校経費から支出して全面改修が実現しました。その後の、創立記念式や卒業式などの行事では全て電動になった設備で、安全かつスピーディーに式典を執り行うことができ、在校生や教職員が大変感謝しています。ご協力を頂いた皆様に厚く御礼申し上げます。



メタセコイアの会から学校へ寄付金の贈呈

### 金光学園教育後援会「メタセコイアの会」会則(一部のみ掲載)

#### ■目的

##### 〔第2条〕

この会は、金光学園の建学の精神に賛同する人たちが、学校運営について意見を出し合い、会費によって、厳しい状況下における学校経営に貢献するとともに、「金光学園教育振興協力基金」の活性化をはかることを目的とする。

#### ■会員

##### 〔第3条〕

この会は、前条の目的に賛同し、金光学園教育を応援する会費納入者をもって会員とする。

#### ■役員及び定数

##### 〔第4条〕

この会に、次の役員を置く。  
会長 1名、副会長 2名以上4名以内、幹事 7名以上10名以内、監事 2名、事務局長 1名

#### ■役員会

##### 〔第8条〕

- 役員会は、会長、副会長、幹事、監事及び事務局長をもって構成する。
- 役員会においては、会の運営に関するすべての事項を審議し決定する。ただし、第5条の役員選出は除く。
  - 役員会の議事は、出席者の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

#### ■総会

##### 〔第9条〕

- 総会は、必要に応じて会長が招集する。  
2 総会が開催されない場合は、当該年度の活動報告及び会計報告は紙面をもって行うこととする。

#### ■運営及び年会費の額

##### 〔第11条〕

この会の運営に要する経費は、年会費、その他の収入をもって充てる。

#### ■年会費の使途

##### 〔第12条〕

年会費は、以下のそれぞれの目的により設立された「金光学園教育振興協力基金」に、役員会で決定した額を寄付し、その具体的な使途については学校と相談して決定する。  
A 施設設備等充実基金 B 奨学基金 C クラブ活動助成基金

#### ■会計年度

##### 〔第13条〕

この会の会計年度は、毎年4月1日から、翌年3月31日までとする。